

北見オホーツク A T ケーススタディ

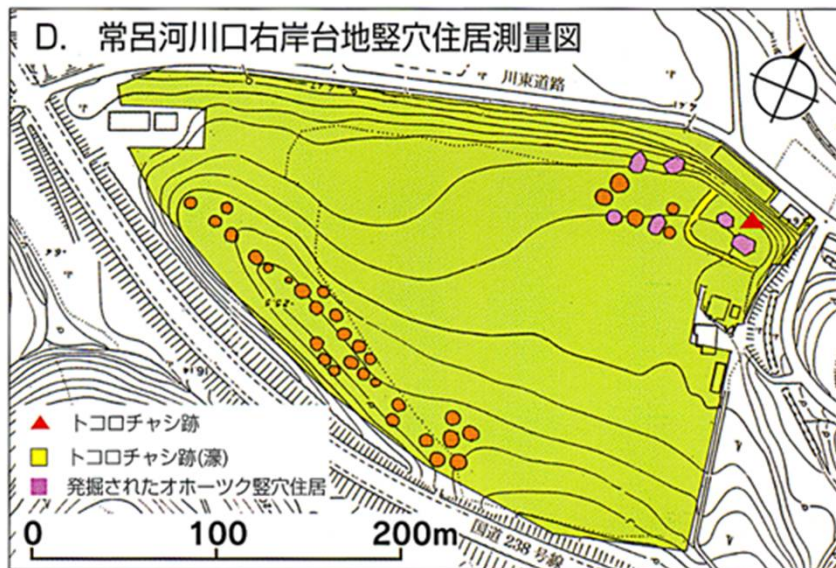
史跡常呂遺跡群

2500年の時空を超えて
古代オホーツク文化を体感

令和7年5月13日

石北沿線ふるさとネットワーク
石北本線利活用部会長 表 宏樹
副部会長 逢坂 信治



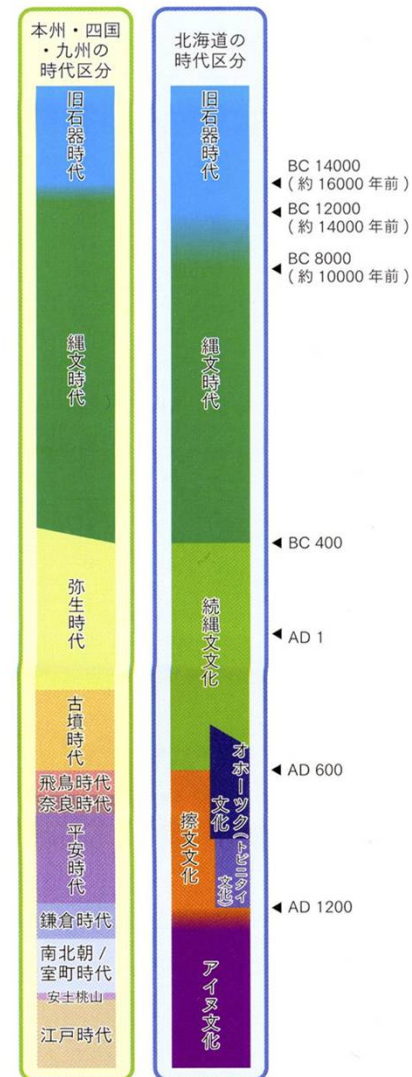


出所：史跡常呂遺跡 パンフレット



【図1】オホーツク文化と周辺の文化（7世紀ごろ）：同時期の石狩低地帯以南には撓文文化が、大陸極東には根室系文化が広がっていた。

出所：オホーツクの古代文化



北海道と本州・四国・九州の時代区分

出所：オホーツクの古代文化

アドベンチャートラベル メニュー

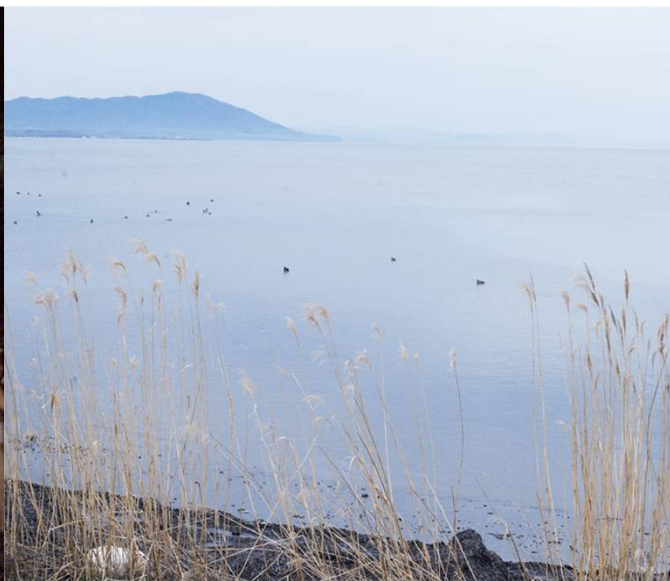
アクティビティ

自然環境でのカヤック、ハイキング、サイクリングなど体を動かす体験

温根湯温泉



サロマ湖



オホーツク海



オホーツクの食を楽しむ

帆立、牡蠣、シマエビ、鱒、焼肉、タマネギ、じゃが芋、にんじんなど自然の恵み

ロケーション

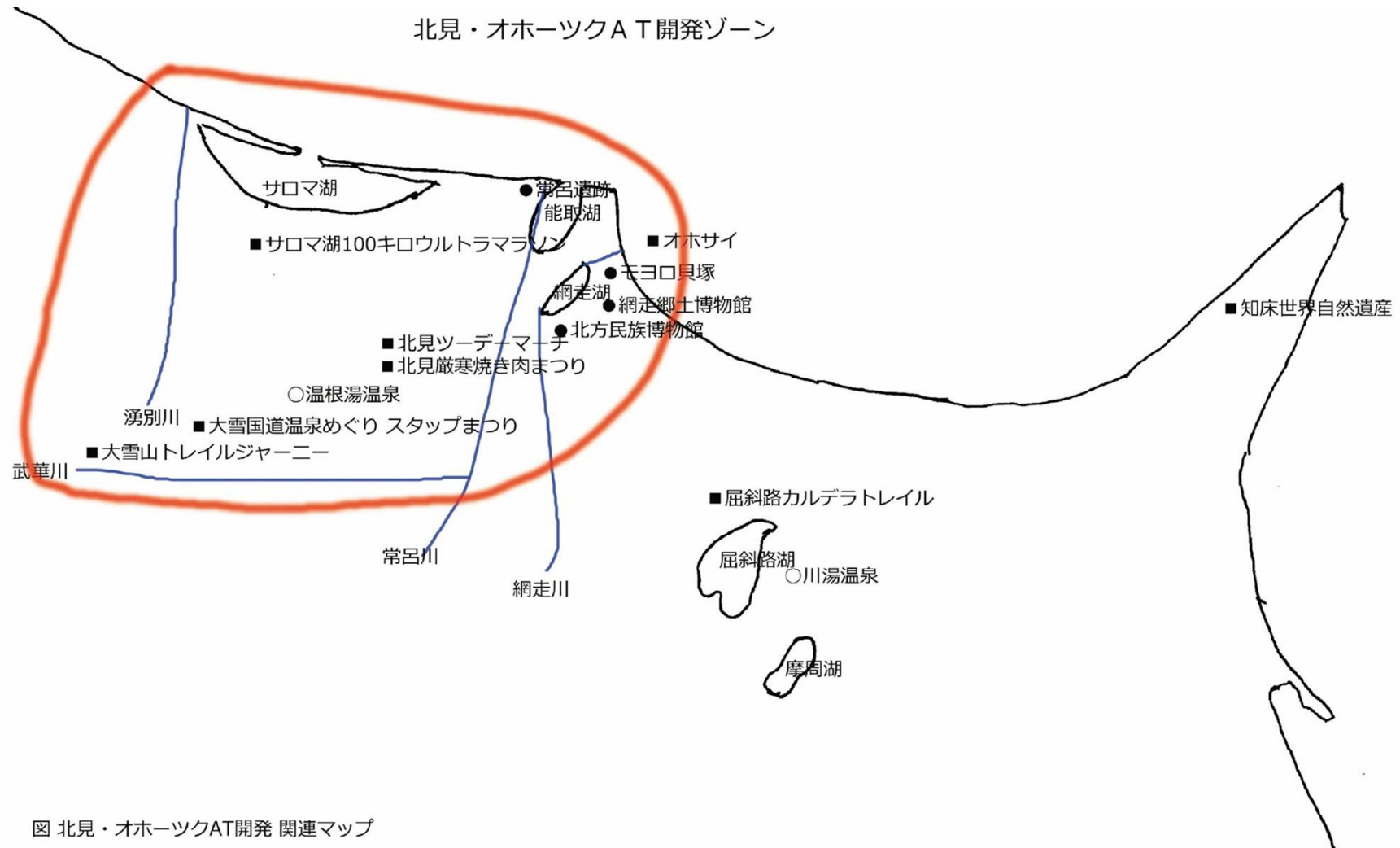


図 北見・オホーツクAT開発 関連マップ

既存の自治体を超えた連携

昨年4月、人口戦略会議が『令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポート』を公表した。その中で、2050年の想定人口を基に「消滅可能性自治体」のリストアップがなされた。具体的には若年女性人口減少率50%以上の市町村は将来、自治体の機能を失うのではないかと報告であった。

石北線沿線の上川町・遠軽町・網走市、周辺の佐呂間町・美幌町などがリストに含まれている。北見市は減少率48.5%、人口76,002人である。

それぞれの町の特色や良い所を持ち寄り、新たな価値を創造するのが今回のAT取り組みの最大の要素である。

既存の自治体の枠組みを超えた、いわゆる広域観光戦略である。

大雪山写真ミュージアム
日本最大級の写真ギャラリー

層雲峡 墨岳
ロップウェイ・リフト

石北峠
北見・温根湯⇄旭川・層雲峡

都市間バス「特急石北号」に乗って

層雲峡温泉・おんねゆ温泉へ 行こう!!

対象区間
層雲峡⇄北見・留辺蘂・温根湯
温根湯⇄旭川・上川・網走市・層雲峡

特典1
層雲峡温泉又はおんねゆ温泉に宿泊の方
お帰りのバス乗車券プレゼント!!

特典2
温泉・観光施設・飲食店・売店で使える
お得なクーポン付!!

利用条件
●層雲峡温泉又はおんねゆ温泉の指定ホテルに宿泊した方に、宿泊日翌日有効の「特急石北号」の乗車券を1枚差し上げます。
●「特急石北号」は北海道北見バスと道北バスが旭川・北見間を共同運行する都市間バスです。ご乗車の際には、あらかじめ予約が必要です。
●指定ホテルに予約の際に、「特急石北号」の乗車券の希望をお伝えください。
●乗車可能区間は、宿泊した温泉地からの「対象区間」のいずれかに限ります。
●下車前送無効です。

《層雲峡温泉》

マウントビューホテル ☎(01658)5-3011	層雲峡グランドホテル ☎(01658)5-3111	ホテル大雪 ☎(01658)5-3211	層雲峡観光ホテル ☎(01658)5-3101
層雲峡観光ホテル ☎(01658)5-3241	層雲峡温泉国際リゾートホテル ☎(01658)5-3911	温元温泉旅館 ☎(01658)5-3003	ホテルノーザンロッジ ☎(01658)5-3231

《おんねゆ温泉》

ホテル大江本 ☎(0157)45-2511	海軍ホテル平賀 ☎(0157)45-2211
ホテルつじ荘 ☎(0157)45-3355	塩沢つるつる温泉 ☎(0157)45-2225

大雪国道広域観光推進協議会
北見市・上川町・おんねゆ温泉観光協会・おんねゆ温泉旅館組合・層雲峡観光協会・層雲峡温泉旅館組合
事務局:北見市観光振興室 ☎0157-25-1244

遺跡の保存と観光開発

- ◆ 遺跡についての懇談・学習
東京大学文学部考古学研究室・常呂遺跡の館などの指導を得て懇談・学習
- ◆ 遺跡の保存活動への参画
ボランティア活動
- ◆ 保存と調和の取れたA Tコンテンツ開発
- ◆ プロモーションの実際
勉強会、ワークショップ、フォーラム

